

●香川県告示第325号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成19年6月8日

香川県知事 真 鍋 武 紀

1 申請の概要

(1)申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

兵庫県神戸市中央区磯辺通1-1-39

泰和株式会社 代表取締役 榮川 政彦

(2)事業場の所在地及び名称

坂出市昭和町2丁目2番1号

泰和株式会社 坂出工場

(3)特定施設に関する事項

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	10m ³ /日	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続8時間使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	(変更前)7.0~9.0	(変更前)7.0~9.0
		(変更後)5.0~7.0	(変更後)5.0~7.0
	化学的酸素要求量 (mg/l)	100	(変更前)600(変更後)200
	浮遊物質 (mg/l)	50	100
	窒素含有量 (mg/l)	(変更前)10(変更後)1	(変更前)20(変更後)2
りん含有量 (mg/l)	(変更前)10(変更後)5	(変更前)20(変更後)10	
砒素及びその化合物 (mg/l)	(変更前)3(変更後)0.1	(変更前)4(変更後)0.5	
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		(変更前)74(変更後)10	(変更前)80(変更後)10

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する遠心分離機	
能	力	2 t/日	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの		連続8時間使用	

使用時間			
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	1.0~2.0	1.0~2.0
	化学的酸素要求量 (mg/l)	2	3
	浮遊物質 (mg/l)	1	2
	窒素含有量 (mg/l)	12,650	13,400
	りん含有量 (mg/l)	0.5	1.0
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		(変更前)120(変更後)134	(変更前)129(変更後)144

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する廃ガス洗浄施設	
能	力	850m ³ /分	
工期等	工事着手予定年月日	許可日	
	工事完成予定年月日	工事着手後3月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	6.0~7.0	6.0~7.0
	化学的酸素要求量 (mg/l)	300	300
	浮遊物質 (mg/l)	100	100
	窒素含有量 (mg/l)	1	2
	りん含有量 (mg/l)	1	2
	砒素及びその化合物 (mg/l)	0.5	1
	排出される汚水等の量 (m ³ /日)		164

種	類	産業廃棄物処理施設	
能	力	10m ³ /日 2基	
工期等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続8時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	7.0~9.0	7.0~9.0
	化学的酸素要求量 (mg/l)	5	5
	浮遊物質 (mg/l)	4,500	4,500

	窒素含有量 (mg/l)	10	20
	りん含有量 (mg/l)	500	1,000
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		(2基分) 2	(2基分) 2

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	排水処理施設			
能	力	(変更前)80m ³ /日(変更後)180m ³ /日			
汚水等の処理方式		酸化+ばっ気凝集処理			
工 期 等	工事着手予定年月日	許可日			
	工事完成予定年月日	工事着手後3月			
	使用開始予定年月日	完成後			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用			
処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5~9	5~9	5~9	5~9
	化学的酸素要求量 (mg/l)	(変更前)1,000 (変更後)300	(変更前)2,000 (変更後)300	10	20
	浮遊物質 (mg/l)	(変更前)1,000 (変更後)100	(変更前)2,000 (変更後)100	10	20
	窒素含有量 (mg/l)	(変更前)10 (変更後)1	(変更前)20 (変更後)2	(変更前)10 (変更後)1	(変更前)20 (変更後)2
	りん含有量 (mg/l)	(変更前)10 (変更後)1	(変更前)20 (変更後)2	(変更前)1 (変更後)0.4	(変更前)2 (変更後)0.8
	砒素及びその化合物 (mg/l)	(変更前)3 (変更後)0.5	(変更前)4 (変更後)1	(変更前)0.05 (変更後)0.02	(変更前)0.1 (変更後)0.04
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		(変更前)74 (変更後)174	(変更前)80 (変更後)180	(変更前)74 (変更後)174	(変更前)80 (変更後)180

(5) 排出水の汚染状態及び量

排水 の汚染 状態	区 分	第 1 排 水 口	
	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.0~9.0	5.0~9.0
	化学的酸素要求量 (mg/l)	10	20
	浮遊物質 (mg/l)	10	20
	窒素含有量 (mg/l)	(変更前)<5,000(変更後)3,844	(変更前)<6,000(変更後)5,000
	りん含有量 (mg/l)	(変更前)0.5(変更後)0.36	(変更前)1.0(変更後)0.8
	砒素及びその化合物 (mg/l)	(変更前)0.05(変更後)0.02	(変更前)0.1(変更後)0.04
排水の量 (m ³ /日)		(変更前)280(変更後)370	(変更前)300(変更後)390

2 縦覧の期間及び場所

(1)期間

平成19年6月8日から同月29日まで

(2)場所

香川県環境森林部環境管理課

坂出市環境経済部環境交通課